

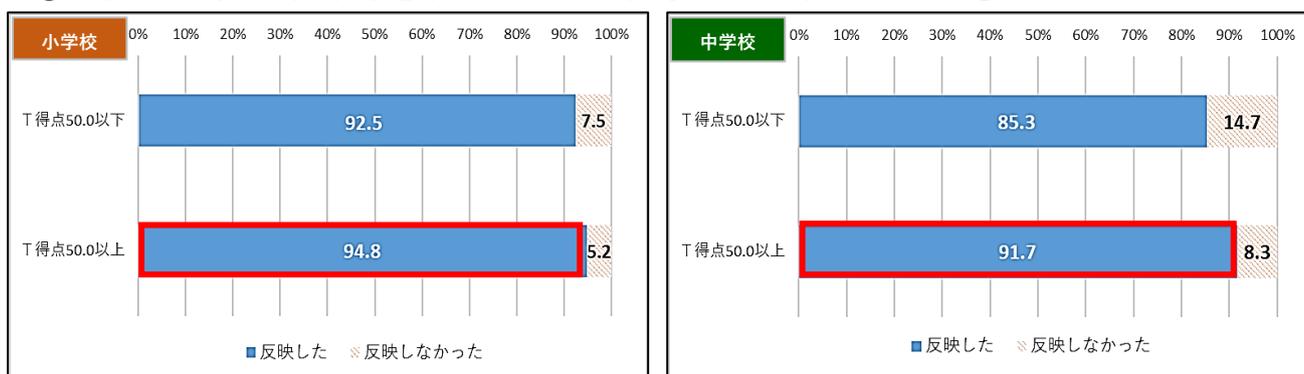
体力向上に向けた 学校の組織的な取組

ここでは、体力合計点と学校質問紙調査の結果から、体力合計点が全国平均以上の学校における組織的な取組の取組状況に注目した。組織的な取組を充実させている小・中学校においては、体力合計点が全国平均よりも高い傾向にあった。ポイントは次の通りである。

- Point 1 体力合計点が全国平均以上の学校においては、**昨年度の全国調査の結果を踏まえ、年間指導計画の改善**を図ったり、**授業等を工夫・改善**したりしている割合が高い。
- Point 2 小学校の体力合計点が全国平均以上の学校においては、「**苦手（嫌い）な傾向がある児童向けの取組、または能力差に応じた取組を行った**」と回答している割合が高い。
- Point 3 中学校の体力合計点が全国平均以上の学校においては、特に、「**体育授業以外で、全ての生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行った**」、「**苦手（嫌い）な傾向がある生徒向けの取組、または能力差に応じた取組を行った**」と回答している割合が高い。

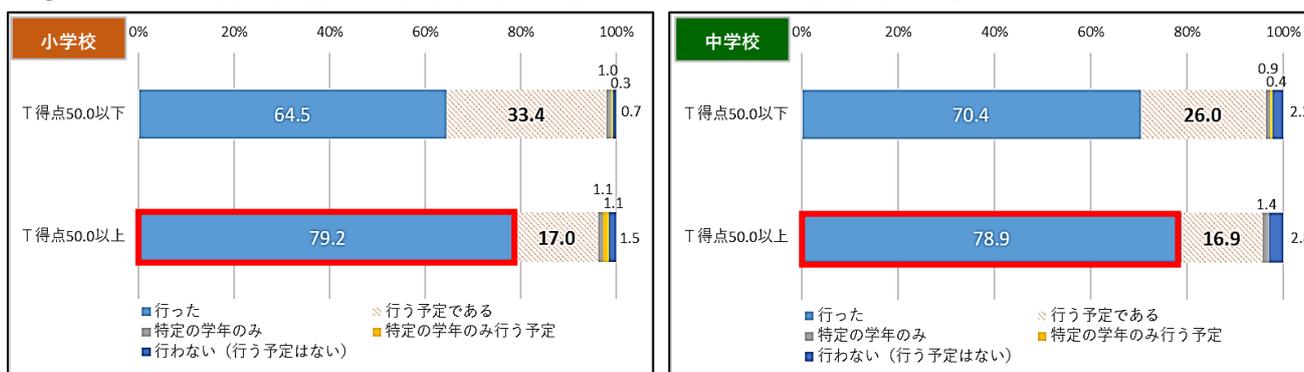
体力合計点が全国平均を上回っている学校においては、下回っている学校と比較し、「令和3年度の調査結果を踏まえて、年間指導計画の改善に反映した」と回答している割合が、小学校で2.3ポイント、中学校で6.4ポイント高い結果であった。

①「令和3年度の調査結果を踏まえて、年間指導計画の改善に反映した」



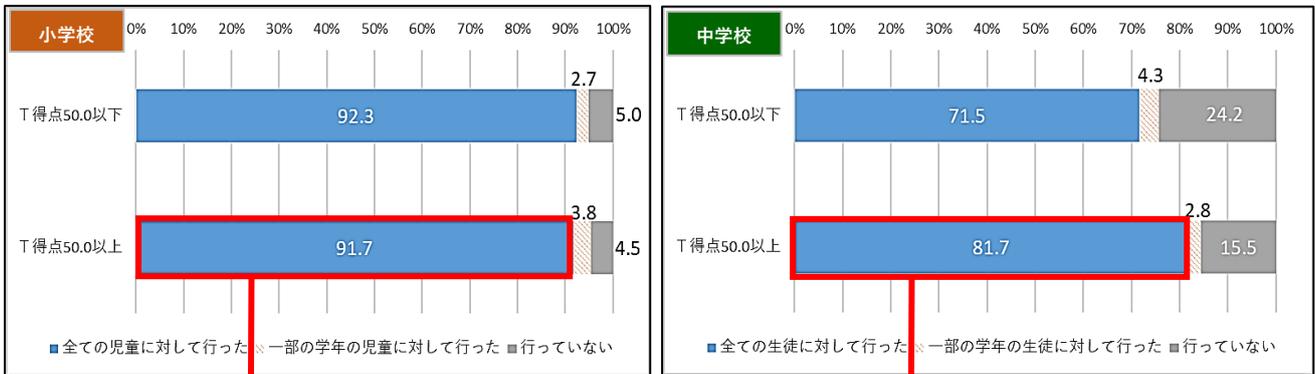
また、「令和3年度の調査結果を踏まえて、授業等の工夫・改善を行った」と回答している割合が、小学校で14.7ポイント、中学校で8.5ポイント高い結果であった。

②「令和3年度の調査結果を踏まえて、授業等の工夫・改善を行った」

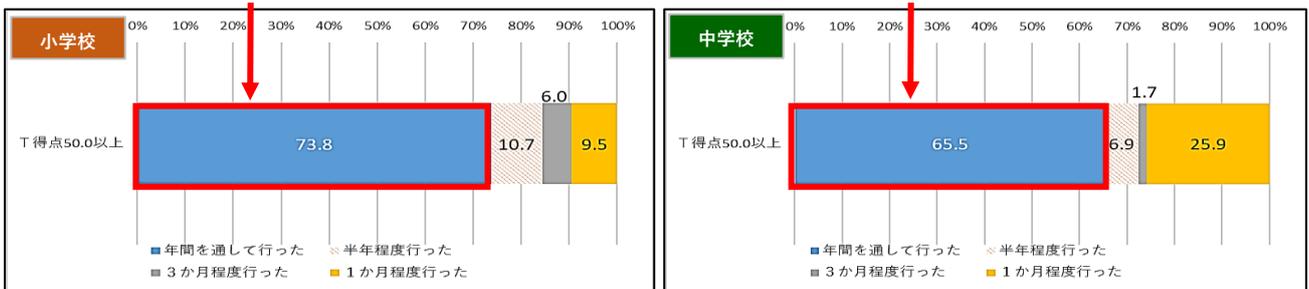


次に、体力合計点が全国平均を上回っている学校と下回っている学校における「全ての児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行った」という項目の回答状況を比較すると、小学校においては、「行った」学校の割合はほぼ同等であるのに対し、中学校においては、全国平均を上回っている学校の方が10.2ポイント高い結果であった。

③「全ての児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行った」



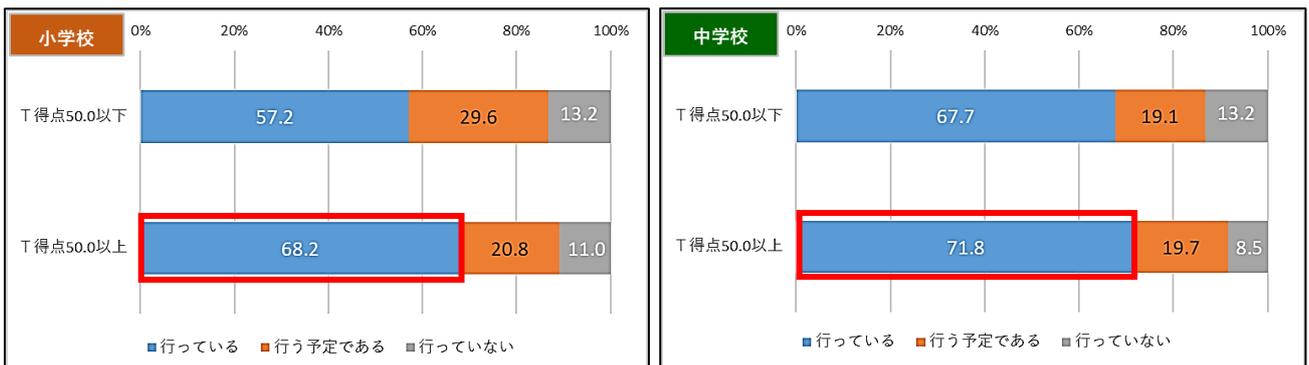
④「全ての児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組をどのくらいの期間行ったか」



また、体力合計点が全国平均を上回っている学校の多くは、「年間を通して取組を行っている」と回答していることから、成果を上げている学校では、年間を通して計画的・継続的に体力向上に向けた取組を推進している傾向が見られる。

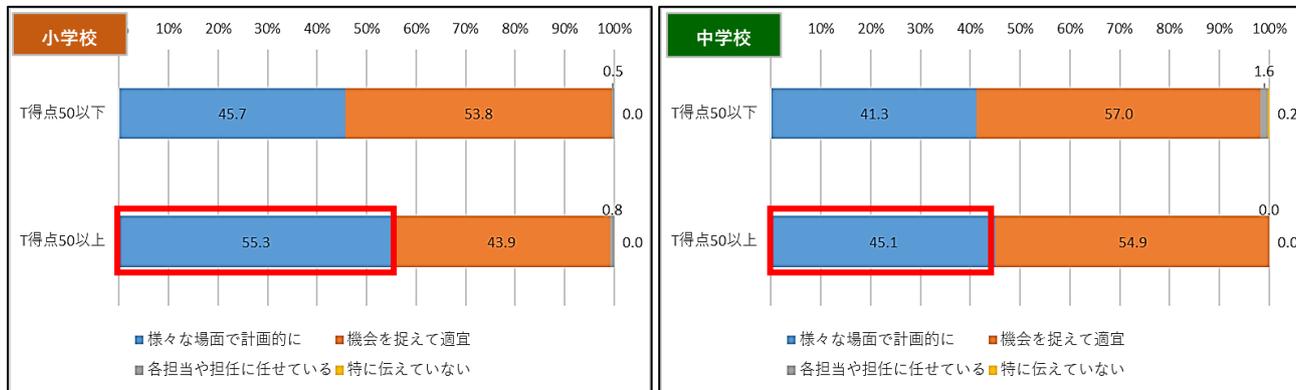
続いて、「運動やスポーツが苦手（嫌い）な傾向がある児童生徒向けの取組、または能力差に応じた取組を現在行っている」という項目の回答状況を比較すると、小学校においては、全国平均を上回っている学校の方が11.0ポイント高く、中学校においては、4.1ポイント高い結果であった。

⑤「運動やスポーツが苦手（嫌い）な傾向がある児童生徒向けの取組、または能力差に応じた取組を現在行っている」



最後に、「健康三原則（運動、食事、休養及び睡眠）の大切さを、児童生徒に伝えていますか」という項目の回答状況を比較すると、小学校において、全国平均を上回っている学校の方が9.6ポイント高く、中学校において、3.8ポイント高い結果であった。

⑥「健康三原則（運動、食事、休養及び睡眠）の大切さを、児童生徒に伝えていますか」



まとめ

小・中学校学習指導要領解説総則編「第3章 教育課程の編成及び実施」の「2 生きる力を育む各学校の特色ある教育活動の展開」の「(3) 健やかな体」には、「各学校において、**体育・健康に関する指導を効果的に進めるためには、全国体力・運動能力、運動習慣等調査などを用いて児童生徒の体力や健康状態等を的確に把握し、学校や地域の実態を踏まえて、それにふさわしい学校の全体計画を作成し、地域の関係機関・団体の協力を得つつ、計画的、継続的に指導することが重要である。**」と示されている。

本分析結果においても、全国調査の結果などの客観的なデータを活用し、児童生徒の現状や課題、自校の取組の進捗状況を把握し、次年度の取組に反映させるなど、**検証改善サイクルを確立**している学校のほうが、児童生徒の体力・運動能力の向上につながっている傾向がみられる。このことから、新体力テスト分析ツールを活用して、より詳細に自校の児童生徒の体力・運動能力に係るよさや可能性、課題を把握したり、各学校の実態を踏まえた全体計画や体力向上プランを作成して全教職員で共有し、共通理解を図ったりした上で、児童生徒が主体的に運動に取り組む運動機会を創出したり、運動環境を整備したりするなど、**組織的・計画的に取組を進めていくことが体力・運動能力の向上に向けた重要なポイントとなる。**

★ 体力向上プラン ★

右の実践概要報告集には、小学校体育専科教員等配置校における検証改善サイクルを生かした体力向上に向けた組織的な取組をまとめた「体力向上プラン」が掲載されておりますので、各学校の計画的・組織的な取組の充実に向け、ぜひ参考にしてください！

(令和5年(2023年)3月31日付け事務連絡)

